

う現象が発見された。すなわち SIS HK のほとんどの非可視データは役に立たない (Bit High のデータは正常: すなわち REAL Data も正常。また他の HK データも正常)。満田さんから富士通に連絡してもらい、調査したところ、DP のバグであることが判明。幸いにも修正は 8byte で済む。DP のプログラム ACS に影響を与えないため、セーフホールド時に書換えを行なう。セーフホールドへ再び移行する今週の金曜日に行なわれる予定。

林田氏、Rev.5 入感直前に Sun を 1 台ハングアップさせてそそくさと消感。林田さん、raijin は無事でしたよ (L1+A で脱出しました)。僕が持ってきていたから良かったものの、こちらに「SUN システム管理」が必要です。満田さん 1 冊買って送って下さい (報告者 鶴)。

「あすか」 OPERATION REPORT Ver.0.3

93 年 3 月 1 日 Y+ 9 KSC 当番: 田中、井上、林田、紀伊、鶴、竹島

STT-S/AE Check, ACS MNV Check

	PASS 1	PASS 2	PASS 3	PASS 4	PASS 5
Pass No.	930228-1136	930228-1239	930228-1342	930228-1446	930301-0001
Operation	STT Track. Exp., Thershold set, OP/OG wrt/strt, X-REP	STT Tarc A1, B1, A2, A3 Set, STT-A Trans. Matrix Set, X-Rep., RNG.	IRU cal with NSAS ON, Targ.1 MNV, STT Param. Set STT-B Trans Matrix Set	MNV Check, X-REP	STT Track Region Set. RNG, X-REP
Target	Sky	Sky	Target3	Sky	Sky
AOS(UT)	17:37:08	19:18:18	20:59:52	22:42:02	00:23:33
LOS(UT)	17:48:27	19:30:41	21:12:25	22:54:04	00:35:23
Max-El Time	13.573 17:42:42	43.190 19:24:00	Zenith -	76.443 22:47:25	30.923 00:28:57
Rep-band	X	X	No Rep.	X	X
Rep-start	17:38:56	19:19:05		22:42:45	00:24:28
Rep-status	Round	Round		Round	Round
DP-mode	ACS	ACS	ACS	ACS	ACS
BP1/2-temp	-2.8/1.6	-2.8/2.1	-2.8/1.6	-2.8/1.6	-2.8/2.7
BP3/4-temp	-3.8/-6.0	-3.8/-6.0	-3.8/-6.0	-3.8/-6.0	-3.8/-6.0
SIS-mode					
S0/1-TECT	-44.92/-44.68	-44.72/-44.48	-45.16/-44.87	-45.50/-45.26	-45.84/-45.55
S0/1-CCDT	-44.45/-43.94	-44.31/-43.85	-44.27/-43.76	-44.17/-43.71	-44.17/-43.71
S0/1-Pres	570.00/578.00	557.00/559.00	593.00/600.00	624.00/644.00	660.00/688.00
GIS-mode					
S2/3-temp	3.3/-2.7	3.3/-2.2	3.3/-2.2	2.7/-2.2	2.7/-2.7
RBMS-temp	2.7	2.1	2.1	2.1	2.1
ACS-mode	Normal	Normal	Normal	Normal/MNV	Normal
ACS-spn/ θ_s	Pointing/ $^{\circ}$	Pointing/7.1 $^{\circ}$	Pointing/7.4 $^{\circ}$	Pointing/7.4 $^{\circ}$	Pointing/7.4 $^{\circ}$
Attitude	$\begin{bmatrix} -83.5 \\ 35.5 \\ -25.5 \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -83.5 \\ 35.5 \\ -25.5 \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -83.5 \\ 35.5 \\ -25.5 \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -85.5 \\ 37.7 \\ -24.0 \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -85.5 \\ 37.7 \\ -24.0 \end{bmatrix}$
OP-start start CE	17:44:30 00	Cont.	Cont.	Cont.	Cont.

Comment: 姿勢系のチェックとして、次の事柄を行なった。Rev.3でNSASによるIRUのキャリブレーションを実行し、予定通りの動作を確認。Rev.3でY軸回りに2度離れた姿勢を目標姿勢としてセットし、Rev.4でMNVを実行、予定通りの動作を確認。昨日より引続き角運動量調整とポインティング精度をモニターし、問題無いことを確認した。Rev.2,3でそれぞれ地上試験で得られたSTT-SAと-SBの姿勢変換行列を衛星に送った。STTとして次のチェックを行なった。姿勢ドリフト、MNVによる姿勢変化に従って星像もSTT上を動いていくことを確認。また、得られた星像からセントロイド演算を実行、問題無いことを確認した。さらにSTTで得られた姿勢情報をACP/ACEに渡していること、MNV終了後、ACP/ACEからSTTへMNV後の姿勢でのSTTの積分時間、Thresholdパラメーターが渡されていることを確認した。MNVテスト時に予定していたスターカタログ転送テストは、SSOCのR1とKSCのMS間の伝送不良で実行できなかった。明日は、山場の1つであるEOB伸展をRev.2で行なう。Rev.3またはRev.4でバッテリーの負荷を上げ、GIS及びBP(SISのベントバルブがついている)の温度を上げるためGISのエレキを立ち上げる。ただし高圧系、CPUは動作させない。

「DP Soft Ware のバクについて」

Repro Data の SIS HK をモニター中、Bit Med/LowではSIS HKの値が、Bit Rate 変化直後の値から全く変化しないとい